

### 画面通しエール

静岡理工科大で  
オンライン卒業式

静岡理工科大(袋井市豊沢)は14日、情報学部卒業生を対象に「オンライン卒業式」を開いた。新型コロナウイルス感染拡大の余波で式典や卒業証書授与式が中止になったことを受け、急きよ教員が会議用のオンラインシステムを活用して企画。画面を通じて学生にエールを送った。

ICTの専門知識や



教員と学生が画面を通じて臨んだ「オンライン卒業式」=14日午後、袋井市豊沢の静岡理工科大

技術を学んだコンピュータシステム、情報デザインとの両学科の卒業生計91人に12日夜、学内連絡システムで呼び掛け、この日は約30人が自宅などから20分間の式に「参列」した。同大校舎内に設けた配信拠点に幸谷智紀情報学部長ら教員12人が集まり、はなむけのメッ

セージを送り、学校歌を斉唱した。学生側も、教員や友人の顔を画面上で確認しながら、チャット機能で「先生ありがとう」「これは忘れられない」などと随時コメント。双方向で交流を図った。式終了後、情報デザイン学科4年で浜松市の自宅から参加した4年寺分元則さんはオンラインでの取材に「式が無くなり悲しかったが、心の中で区切りができた。先生のアイデアに感謝したい」と語った。